

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

胸部単純 CT 画像から作成する肺動静脈 3D 画像の描出能について

1. 研究の対象および研究対象期間

2024 年 10 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに昭和大学横浜市北部病院で肺術前 CT を撮影された患者さん。

2. 研究目的・方法

肺は血管走行のバリエーションが多いため、外科手術の際は肺動静脈の 3D 画像を用いたシミュレーションや術中ナビゲーションが手術の安全性向上に有用であると考えられています。

当院における肺術前 CT の撮影は造影剤を用いて行い、得られた造影 CT 画像から肺動静脈の 3D 画像を作成しています。しかし、喘息や造影剤アレルギー、腎機能低下症例等の患者さんにおいては造影剤の使用が困難な場合があり、その際は造影剤を使用しない単純 CT 撮影を行います。本来、肺動静脈の 3D 画像の作成には造影 CT 画像が必要ですが、当院に導入されている 3D 医用画像ワークステーション(以下 REVORAS)では、単純 CT 画像から肺動静脈の 3D 画像を作成することが可能です。造影 CT 画像と単純 CT 画像で肺動静脈の描出が変化することが考えられますが、そのような検討を行った報告はありません。

そこで、REVORAS を用いて、単純 CT 画像および造影 CT 画像から作成した 3D 画像を物理評価および視覚評価を行い、肺動静脈の描出の違いについて検討を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2024 年 10 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日に昭和大学横浜市北部病院で肺術前 CT を撮影した単純 CT 画像と造影 CT 画像から作成した肺動静脈の 3D 画像および患者さんの情報（年齢・性別・身長・体重・血液データ(クレアチニン、eGFR)・既往歴）を用います。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和大学横浜市北部病院放射線技術部 河口 颯真

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部

氏名：河口 颯真

住所：〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7162